

聖イグナチオ教会 第12回オンライン講座 3月17日 担当：Sr 野本佳子

今日のたとえ話：「真夜中に訪ねてくる友人」(11:5~8)

また、弟子たちに言われた。「あなたがたのうちのだれかに友達がいて、真夜中にその人のところに行き、次のように言ったとしよう。『友よ、パンを三つかしてください。旅行中の友達がわたしのところに立ち寄ったが、何も出すものがないのです。』すると、その人は家の中から答えるにちがいない。『面倒をかけないでください。もう戸を閉めたし、子供たちはわたしのそばで寝ています。起きてあなたに何かをあげるわけにはいきません。』しかし、言うておく。その人は、友達だからということで起きて何か与えるようなことはなくても、しつように頼めば、起きて来て必要なものは何でも与えるであろう。

<ポイント>

1. このたとえ話が語られたときの時代と環境
2. このたとえ話を今日の状況の中で理解する
3. このたとえ話の意味を私たちの生き方に当てはめて考え、日常生活の中で「たとえ」を生きる・実践する

1. たとえの背景になっている時代、環境

パレスチナでは昼間の暑い日差しを避けて、夕方になって旅を続ける。当時のユダヤ文化の中では「おもてなし」が極めて重要なことだった。旅の途中に寄った友人に食事を出して友人をもてなしたかったが、パンがない。パンは各家庭で焼かれていたが、一日に必要な分だけ焼いていた。友人のところにパンを求めに行ったが、すでに戸を閉めて寝ていた。しかし、貧しいパレスチナの家は一つの部屋を二つに区分し、家族だけではなく、夜には鶏や山羊などの家畜を入れ、ベッドではなく寝床を引いて寝る。一人が起きると家族全員が目覚ますような環境だった。この状況を知っていたが、戸をたたき続けて必要なパンを友人に願った。しかし、戸を閉めて寝ている友人は起きようとはしなかったが、しつこく戸をたたき続けるので、真夜中に訪ねてきた友人の願いについに応じる。

\* このたとえの本当の意味は何か？

窮地に追いやられたときに恥をも顧みないで「信じて行動すること」、「信仰があなたを救った」というイエスのことばからイエスは神の愛（アガペー）と「それを信じる」ことの大切さを語っておられる。

\* たとえ話から見えること：

たとえ話は行動、振る舞いに関わりがある。たとえ話は観念や事実、理論的なことではなく、行動、実践に向かわせるものが多い。

① 人の立場に立って、彼らがなすこと、その行動、他者と共にふるまうその仕方について考える。

② 神の立場から見る時、神がどのように行為するか、また人間の振る舞いにとってそれがもたらす帰結が何かをたとえから知る

頼まれた友人を神の立場に置く

神の本質：信頼心を持って頼む時、神は求めに応じたものを与える

信頼心と辛抱強い祈りの必要性をルカが付け加えたこのたとえ話の応用編

「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。

門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。だれでも、求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる」(9-10節)。

「真夜中に訪ねてくる友人」の後に続くたとえ

「あなたがたの中に、魚を欲しがらる子供に、魚の代わりに蛇を与える父親がいるだろうか。また、卵を欲しがらるのに、さそりを与える父親がいるだろうか。このように、あなたがたは悪い者でありながらも、自分の子供には良い物を与えることを知っている。まして天の父は求める者に聖霊を与えてくださる。」(11-13)

2. 誰に宛ててイエスはそのたとえ話をしたのか？

\* イエスとは違う物の見方をしていた人を対象にしていた

\* たとえ話を通して人々の中にある思い、考えがあらわにされる

\* イエスはたとえ話を通して対話をする

\* たとえ話は教訓ではなく、イエスとの対話によって話し手の考え方、意見が変わり、その人自身が神の前での自分が謙遜になっていく体験をすることをイエスは求めている

3. イエスのたとえ話を今日理解する

\* イエスとの対話に入る既成の教えや常識、習慣に囚われるのではなく、イエス自身がその時代の環境、社会状況を眺めたように、私たちが現実をしっかりと見据える眼を持ち、新鮮な心で時代のニーズを見、具体的な行動に移ること

\* イエスに従うものとして、イエスは何を私たちに求めておられるのか？

**問いかけ：**

- ① 自分が想定していなかった出来事が起きた時（例：真夜中に人が泊めてほしいと言  
って訪ねてきたときなど）、私はどんな態度、行動を取りますか？
- ② 自分の望みの中に人のニーズにすぐ、応えようという心構えはありますか？  
その心構えを妨げるのはどんな思い、行動でしょうか？
- ③ 社会、人のニーズに応えるために、何をしていますか？（行動など）
- ④ 祈る時、イエスと対話する祈りをしますか？
- ⑤ 自分の祈りは勇気をもって神様に信頼した祈りになっているのでしょうか？  
うわべだけの祈りになっているとしたら、その原因は何でしょうか？

今日のたとえを通して、私たちの祈り方、祈る心、どなたに向かって何を祈っているのか、  
私たちの行動、態度を振り返る機会にする。

Ex.ウクライナとロシアの戦争やミャンマーの内戦に関してキリスト者としてどんな  
意識をもって祈り、すごしているか？（自分の体験を振り返る）

参考文献 J.デュボン 著「イエスのたとえ話」（石脇 慶総訳 新教出版社）  
ウィリアム・バークレー著「ルカ福音書」（柳生 望訳 ヨルダン社）